

Silk Test 15.0

Silk4J クイック スタ
ート チュートリアル

Micro Focus
575 Anton Blvd., Suite 510
Costa Mesa, CA 92626

Copyright © Micro Focus 2014. All rights reserved. Silk Test は Borland Software Corporation に由来する成果物を含んでいます, Copyright © 2014 Borland Software Corporation (a Micro Focus company).

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ、及びその他は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。


2014-03-13

目次


Silk4J クイック スタート チュートリアル	4
Silk4J の起動	4
Silk4J プロジェクトの作成	4
Insurance Company Web アプリケーションのテストを記録する	5
Insurance Company Web アプリケーションのテストを再生する	6

Silk4J クイック スタート チュートリアル

このチュートリアルでは、Silk4J を使用し、動的オブジェクト解決を用いた Web アプリケーションのテストが行えるよう、導入手順をステップ by ステップで提供します。動的オブジェクト解決により、オブジェクトを検索し識別する XPath クエリを使用した、テスト ケースの記述が可能になります。

 **重要:** このチュートリアルでの作業をスムーズに完了させるには、Java および JUnit の基礎知識が必要となります。

説明をより簡潔にするため、本ガイドでは Silk4J がすでにインストールされており、<http://demo.borland.com/InsuranceWebExtJS/> から入手可能なサンプルの Insurance Company (保険会社) Web アプリケーションを使用することを前提にしています。

 **注:** Silk4J を実行するには、ローカルの管理者権限を持っている必要があります。


サンプルのスクリプトやアプリケーションの情報など、Silk4J の詳細については、『Silk4J ユーザー ガイド』を参照してください。このガイドを参照するには、Eclipse で **ヘルプ > ヘルプ目次** を選択し、**Silk4J ユーザー ガイド** をクリックします。

Silk4J の起動

1. **スタート > プログラム > Silk > Silk Test > クライアント > Silk4J** をクリックします。
デフォルトのワークスペースの場所を指定していない場合、または Silk4J をはじめて起動する場合は、**ワークスペース起動ツール** ダイアログ ボックスが開きます。
2. ワークスペースの場所を指定して、**OK** をクリックします。Eclipse をはじめて起動する場合は、**ようこそ** ビューが表示されます。

Silk4J プロジェクトの作成

新規 Silk4J プロジェクト ウィザードを使用して Silk4J プロジェクトを作成する際、このウィザードには、**新規 Java プロジェクト** ウィザードを使用して Java プロジェクトを作成する際に利用できるオプションと同じものが含まれています。さらに、この Silk4J ウィザードでは、Java プロジェクトを自動的に Silk4J プロジェクトにします。

1. Eclipse ワークスペースで、次のステップのいずれかを行います：
 - Silk Test ツールバー アイコン  の隣にあるドロップダウン矢印をクリックし、**新規 Silk4J プロジェクト** を選択します。
 - **パッケージ エクスプローラ** で右クリックし、**新規 > その他...** を選択します。Silk4J フォルダを展開し、**Silk4J プロジェクト** をダブルクリックします。
 - 既存の Eclipse の場所へ Silk4J をインストールまたは更新した場合には、**ファイル > 新規 > その他...** を選択します。Silk4J フォルダを展開し、**Silk4J プロジェクト** をダブルクリックします。**新規 Silk4J プロジェクト** ウィザードが開きます。
2. **プロジェクト名** テキスト ボックスに、プロジェクトの名前を入力します。
たとえば、*Tutorial* と入力します。
3. **次へ** をクリックします。**アプリケーションの選択** ページが開きます。
4. テストするアプリケーションの種類に対応するタブを選択します。
 - ブラウザで実行しない標準アプリケーションをテストする場合は、**Windows** タブを選択します。

- Web アプリケーションまたはモバイル Web アプリケーションをテストする場合は、**Web** タブを選択します。
5. 標準アプリケーションをテストする場合は、リストからアプリケーションを選択します。
 6. Web アプリケーションまたはモバイル Web アプリケーションをテストするには、リストからインストール済みのブラウザまたはモバイルブラウザのうちの 1 つを選択します。
ブラウズする URL テキスト ボックスに、開く Web ページを指定します。チュートリアルの場合、**Internet Explorer** を選択し、**ブラウズする URL** テキスト ボックスに <http://demo.borland.com/InsuranceWebExtJS/> を指定します。
 7. **完了** をクリックします。JRE システム ライブラリと必要な .jar ファイル (silktest-jtf-nodeps.jar と junit.jar) を含んだ、新しい Silk4J プロジェクトが作成されます。**プロジェクトが作成されました** ダイアログ ボックスが開きます。
 8. **はい** をクリックすると新しい Silk4J テストの記録が開始され、**いいえ** をクリックすると Eclipse ワークスペースに戻ります。

Insurance Company Web アプリケーションのテストを記録する

Silk4J テストを作成する前に、Silk4J プロジェクトを作成する必要があります。

Insurance Company Web アプリケーションで **Agent Lookup** ページまで移動する新しいテストを記録します。テクノロジの種類ごとにテストを記録する方法やテスト アプリケーションを設定する方法の詳細な説明については、『Silk4J ユーザー ガイド』の「テストの作成」セクションを参照してください。

1. ツールバーで、**操作の記録** をクリックします。

- Silk4J テスト クラスが Eclipse 上で開いた場合、記録した操作はこのファイルに記録されます。
- Silk4J テスト クラスが Eclipse 上で開いていない場合、記録した操作は新しい Silk4J テスト クラス ファイルに記録されます。

テスト対象アプリケーションと **記録中** ウィンドウが開き、Silk4J は基本状態を作成し、記録を開始します。

2. Insurance Company Web サイトでは、次のステップのいずれかを行います：

- a) **Select a Service or login** リスト ボックスから **Auto Quote** を選択します。**Automobile Instant Quote** ページが開きます。
- b) 郵便番号と電子メール アドレスを適切なテキスト ボックスに入力し、自動車タイプをクリックして、**Next** をクリックします。
 たとえば、郵便番号に 92121、電子メール アドレスに jsmith@gmail.com をそれぞれ入力し、自動車タイプとして Car を指定します。
- c) 年齢を指定し、性別と運転履歴タイプをクリックして、**Next** をクリックします。
 たとえば、年齢に 42 を入力し、性別と運転履歴タイプに Male および Good をそれぞれ指定します。
- d) 製造年、車種、モデルを指定し、財務情報タイプをクリックして、**Next** をクリックします。
 たとえば、製造年に 2010 と入力し、車種とモデルに Lexus および RX400 をそれぞれ指定し、財務情報タイプとして Lease を指定します。
 指定した情報の概要が現れます。
- e) 指定した **Zip Code** をポイントし、Ctrl+Alt を押して、スクリプトに検証を追加します。
 表示されたどの情報に対しても、検証を追加することができます。
検証タイプの選択 ダイアログ ボックスが開きます。
- f) プロパティの検証を作成するのか、イメージ検証を作成するのかを選択します。
 チュートリアルでは、**TestObject のプロパティの検証** を選択します。
プロパティの検証 ダイアログ ボックスが開きます。
- g) **TextContents** チェック ボックスをオンにし、**OK** をクリックします。検証操作が、郵便番号テキストに対するスクリプトに追加されます。

各ステップに相当する操作が記録されました。

3. **記録の停止** をクリックします。**記録完了** ダイアログ ボックスが開きます。
4. **ソース フォルダ** フィールドは、選択したプロジェクトのソース ファイルの場所で、自動的に埋められています。別のソース フォルダを使用するには、**選択** をクリックし、使用するフォルダまで辿っていきます。
5. 省略可能：**パッケージ** テキスト ボックスに、パッケージ名を指定します。
たとえば、次のように入力します：com.example。
既存のパッケージを使用するには、**選択** をクリックし、使用するパッケージを選択します。
6. **テスト クラス** テキスト ボックスに、テスト クラスの名前を指定します。
たとえば、次のように入力します：AutoQuoteInput。
既存のクラスを使用するには、**選択** をクリックし、使用するクラスを選択します。
7. **テスト メソッド** テキスト ボックスに、テスト メソッドの名前を指定します。
たとえば、次のように入力します：autoQuote。
8. **OK** をクリックします。

テストが期待通りの動作をするか確認するためにテストを再生します。必要な場合には変更をするために、テストを編集することも可能です。

Insurance Company Web アプリケーションのテストを再生する

1. パッケージ エクスプローラーで **AutoQuoteInput** クラスを右クリックし、**実行 > Silk4J テスト** を選択します。
2. 再生をサポートしている複数のブラウザーがマシンにインストールされている場合、**ブラウザーの選択** ダイアログ ボックスが開きます。ブラウザーを選択して、**実行** をクリックします。
3. テストの実行が完了すると、**再生完了** ダイアログ ボックスが開きます。**結果の検討** をクリックして、完了したテストの TrueLog を確認します。この例では、テスト アプリケーションの **Zip Code** フィールドがクリーンでないため、検証は失敗します。

索引

S

Silk4J

クイック スタート チュートリアル 4
プロジェクトを作成する 4

く

クイック スタート チュートリアル
概要 4
テストの作成 5
テストを再生する 6

ち

チュートリアル

クイック スタート 4

て

テスト
再生する 6
テスト クラス
作成する 5
テスト メソッド
記録する 5